

2022年度 岩手大学優秀女性大学院生学長表彰「鷹嘴テル賞」 募集要項

1. 趣 旨

岩手大学男女共同参画推進宣言、岩手大学男女共同参画行動計画に基づき、本学の女性大学院生の研究活動を支援することを目的に、2021年度岩手大学優秀女性大学院生学長表彰を実施します。優れた研究活動を行っている女性大学院生を学長が表彰するとともに、学会・シンポジウム参加旅費、実験試料の購入等、調査研究に係る費用を助成します。2021年度より本学長表彰の通称を「鷹嘴テル賞」としました。鷹嘴テル（1921～2000）は、江刺市（現・奥州市）に生まれ、岩手大学の前身のひとつ岩手師範学校女子部の教員となり、新制大学移行後に岩手大学で初の女性助教授となった研究者です。岩手大学は、戦前戦後を通じて地域の栄養改善事業に食物学研究の面から貢献した鷹嘴テルの、時代に先駆けた業績を讃えると共に、これからも女性研究者の輩出に尽力します。

2. 対象者

総合科学研究科（修士課程）、教育学研究科（教職大学院）、理工学研究科（博士課程）、獣医学研究科（博士課程）、連合農学研究科（博士課程）に在籍する女性の大学院生または大学院研究生。研究分野、国籍は問いません。ただし、応募及び費用の助成時に上記のいずれかに所属する者に限ります。

なお、過去に本表彰の最優秀賞を受賞した者は応募できません。

3. 表彰の方法

表彰状を授与し、副賞として下記の費用を助成します。

① 最優秀賞1名

国内外の学会の旅費及び参加費、調査研究費、研究に係る書籍の購入費用の助成として
上限15万円（ただし、費用が15万円以下の場合はその額）

② 優秀賞3名程度

国内外の学会の旅費及び参加費、調査研究費、研究に係る書籍の購入費用の助成として
上限5万円（ただし、費用が5万円以下の場合はその額）

※費用の助成は、指導教員等を通じて行います。

※助成費の執行は、今年度中（在学期間中）に限ります。

4. 応募書類・方法

申請書（別紙様式）をダイバーシティ推進室宛に電子メールにより提出してください。応募にあたっては、指導教員の確認を得てください。

5. 申請受付期間

2022年 4月19日（火） ～ 5月23日（月）

6. 選考方法

申請のあった候補者について、岩手大学長（委員長）、担当副学長（ダイバーシティ推進室長）、各学部選出の評議員、委員長が指名するものから構成される審査委員会で審査し、受賞者を決定します。審査結果は「ダイバーシティ推進室会議」及び「会議」に報告します。

第1次審査：書類審査

第2次審査：公開選考会にて、日本語または英語によるプレゼンテーション

※第2次審査（公開プレゼンテーション）は7月上旬を予定しています。第2次審査は原則対面で実施し、岩手大学大学院連合農学研究科所属で弘前大学・山形大学・帯広畜産大学からの応募者に限り遠隔講義システム（SCS）でのプレゼンテーションを認めます。日時・会場については、追って通知します。

7. 選考結果の通知

第1次審査の選考結果は、6月下旬までに、すべての申請者に通知します。

第2次審査の選考結果は、7月下旬までに、第2次審査の対象者に通知します。

8. 応募書類の提出先・問い合わせ先

岩手大学ダイバーシティ推進室（〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8）

メール：equality@iwate-u.ac.jp 電話：019-621-6038 ファックス：019-621-6999

以上